

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			新型コロナウイルス感染防止のため机上にパーテーションを設置
	②	職員の配置数は適切であるか	○			1時間単位でマンツーマン以上の職員の配置をしています
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	バリアフリーの対応はしていない
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			業務改善のため職員の面談を毎月行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者からのアンケートでの意見を把握して業務改善に努めています
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			評価結果をHPに更新しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		今後検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎日の児童の様子をミーティングで共有し週に一度に問題行動を把握して対応策を話し合っています
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			コロナ禍になり面談を希望されていない家庭については電話などで今後の課題を聞き、個別支援計画に反映している
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		子どもの特性に合わせたツールを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			緊急事態などで活動に制限がプログラムの幅は狭くなってしまうが工夫している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			緊急事態宣言などによる活動の制限はあったが、固定化しないように事業所内で話し合いをして工夫をしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			土曜日に中・高校生向けプログラムと新たに小学生向けにSSTを開始しました
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用している児童に応じて活動内容を組み合わせ柔軟に対応している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			通常支援の際は毎日ミーティングを行い、支援の方向性を話し合っています。長期休暇中は常勤指導員で話し合いプログラムを決定しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日ミーティングを行い児童の支援の振り返りを行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			翌日に支援記録のチェックをしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6か月に1度面談の希望をとり、面談を行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○		

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童の状況を把握した指導員が必ず参画し、対応している
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校への送迎を行っていない。 コロナ禍になり学校行事などには参加する機会が減った分、保護者の送り迎えの際に情報を共有し学校での様子や、トラブルや不安を解決するように努めている。
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	現在医療的ケアを必要している児童は在籍していません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	就学前児童の受け入れはありません。 新一年生の受け入れの際には児童発達支援事業所での個別支援計画の内容を共有し、今後の利用の際の情報として参考にしていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	まだ学校を卒業する方がいません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		相談支援事業所の相談員の方と電話などで情報の共有をしています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	保護者の方から必要としていない意見もありますが要望も増えているので今後検討していきます。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		案内等があれば必ず出席しています。 今年度は参加はありませんでした。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○	送迎時、電話などで子どもの課題点や様子を常に保護者の方と共有し、今後の支援について方向性を決定しています。子どもの特性を見極めるため課題をこちらで提示することもあります。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		契約の際にアセスメントを行っています。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		不明な点があった際にはすぐに内容を把握し、解決して安心して通所していただけるように努めています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		面談以外にも保護者からの電話・送迎時などで相談援助を行っています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	現在保護者同士の連携を望んでいない方が多いため、今後は必要に応じて検討していきます。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情があった際には迅速に対応し解決するように努めています。内容をしっかりと把握し、今後の支援に生かしていき、安心して通っていただける事業所体制を整えています。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月に1度会報にしています。紙面での会報だけでなくSNSでの情報もUPして普段の学習の様子やイベント等の情報を共有しています
	㉕	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報保護法に基づき、会社内で留意している。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		電話だけでなくメール等の手段を用いて情報伝達を行い、意思疎通を円滑に行えるように努めている。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	事業所の行事の際には協力をお願いしていません。コロナ禍で今年度は行っていません

非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		マニュアル等を作成して見やすい場所に置いてありますが、周知不足のため今後保護者に周知していく方法を考えていきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練を実施しています。今年度は10月に案内を出して訓練済です。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎日のミーティングに加え、週に一度に研修を行い日々の児童対応などについて不安な点などを話し合いスキルアップにつなげている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		当人が怪我等をする場合、もしくは他者に危険が及ぶ可能性がある場合は支援計画の更新の際に記載していきます。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		契約前に保護者の方に事前に食品アレルギーの有無を確認しています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			出来事があった際には必ず記録に残し、事業所内の職員で情報を共有しています。